

暮らしのなかに

一人一人が少し工夫するだけで、誰かの優しい暮らしにつながります。できることから一つずつ、暮らしのなかに取り入れてみませんか。

身近なことから

エスディー ジー ス
SDGs

SDGsとは、地球上に住む私たちがこれからもずっと生き続けるために世界中のみんなと取り組む目標です。

このまちにみんなが住み続けられるように、一人一人が意識して行動しましょう。



1 貧困をなくそう



世界では、9人に1人が飢餓に苦しんでいます。

日本でも、7世帯に1世帯の割合で、生活が苦しくて十分な食事を用意できない人がいるといわれています。特に、コロナ禍で、その問題は深刻化しています。

全ての人が栄養ある食事を食べられるようにするには、みんなで食べ物を分け合っていく仕組みが必要です。



2 飢餓をゼロに



余った食品は必要な人に

■ フードバンク

まだ食べられる余った食品を、食べ物に困っている人へ届ける活動です。

缶詰やレトルト食品など、捨てられてしまうはずだった食品を寄付することで、食べ物に困っている人を救うことができます。

市役所にも回収ボックスを設置しています。

■ こども食堂

子どもが一人でも行ける無料または定額の食堂です。

食材の提供や、ボランティアに参加することで、貧困に苦しむ子どもに温かいご飯を提供する手伝いができます。

富士宮市のSDGsへの取り組みを市公式ウェブサイトで紹介しています。

HP トップページ>富士宮市について>市政の運営>推進事業>地方創生に向けたSDGs

